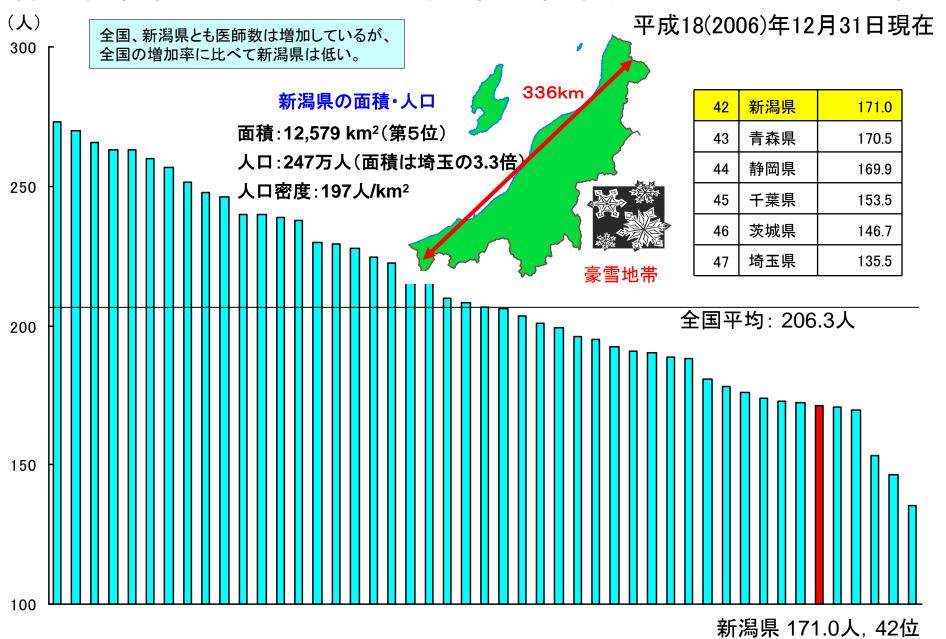
第3回 臨床研修制度の在り方等に関する検討会(平成20年11月18日)

新潟県における医師養成の現状と課題

一地域医療への新潟大学の取り組みから臨床研修制度を考える一

新潟大学長 下條 文武

都道府県(従業地)別にみた医療施設に従事する人口10万対医師数



新潟大学医学部の医学教育改革

医学教育モデル・コア・カリキュラム チュートリアル (tutorial) 教育

新潟大学医学部の新カリキュラム(平成12年度から)

早期医学体験実習 (Early Medical Exposure; EME);1年次

統合臨床医学コース (臨床医学入門);3年次前期

臓器別統合コース;3年次後期~4年次前期

臨床実習入門コース:4年次後期

医療面接、身体診察法、など

シミュレーターによる実習の導入

臨床実習開始前の学生評価のための共用試験システム

OSCE (Objective Structured Clinical Examination)

CBT (computer based testing)

臨床実習 I (学内全診療科);5年次

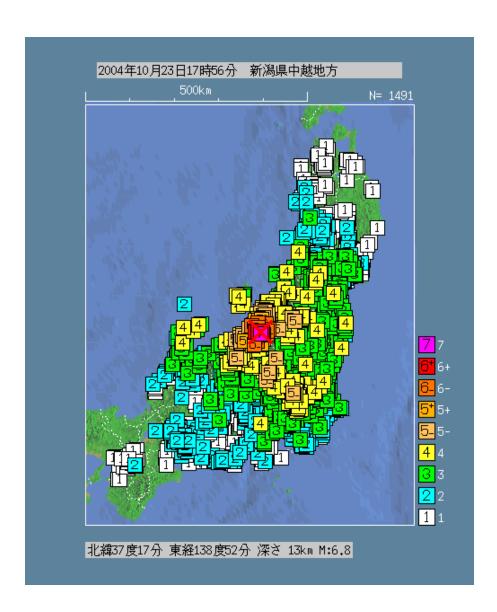
臨床実習 Ⅱ(クリニカルクラークシップ;学外病院);6年次

新潟大学医学部における地域医療学プログラム

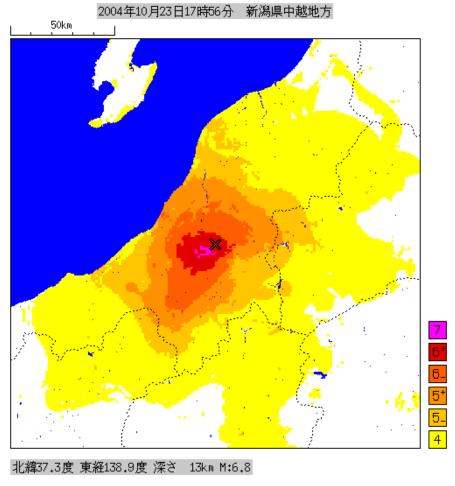
- 1年次: EME(早期臨床体験)に地域医療施設の追加
- 2年次: 医学概論Ⅱで、課題に「医師不足が起こる原因と対策」、 「地域医療は今後どうあるべきか?」を追加し討論
- 3年次:統合臨床医学コース(臨床医学入門)で、「症候の基礎知識」、「チーム医療」について学習
- 4年次:コース「臨床実習入門」のユニット「地域医療」で、地域 医療の講義と地域支援テレビシステム実習を導入
- 5年次:コース「臨床医学講義」のユニット「地域医療」で、地域 医療機関の医師が非常勤講師として講義
- 6年次:コース「臨床医学講義(集中)」のユニット「保険制度,地域医療,疫学」で地域医療病院医師が講義

臨床実習 II の実習病院に、クリニカルクラークシップによる地域医療病院を

平成16年10月23日新潟県中越大震災



平成19年7月16日は中越沖地震



災害拠点病院にも損壊被害

新潟大学病院による災害医療支援

医師,看護師,薬剤師,臨床検査技師,歯科技工士,歯科衛生士, 事務職員からなる医療班チームを編成し医療活動を展開した





- •自己完結型のチーム医療が有効な医療支援となる
- •地域医療に対してもチーム医療が最も重要である

これからの地域医療

使命感に燃えた個人による いわゆる「赤ひげ先生」に頼るのではなく、

チームによる地域医療支援

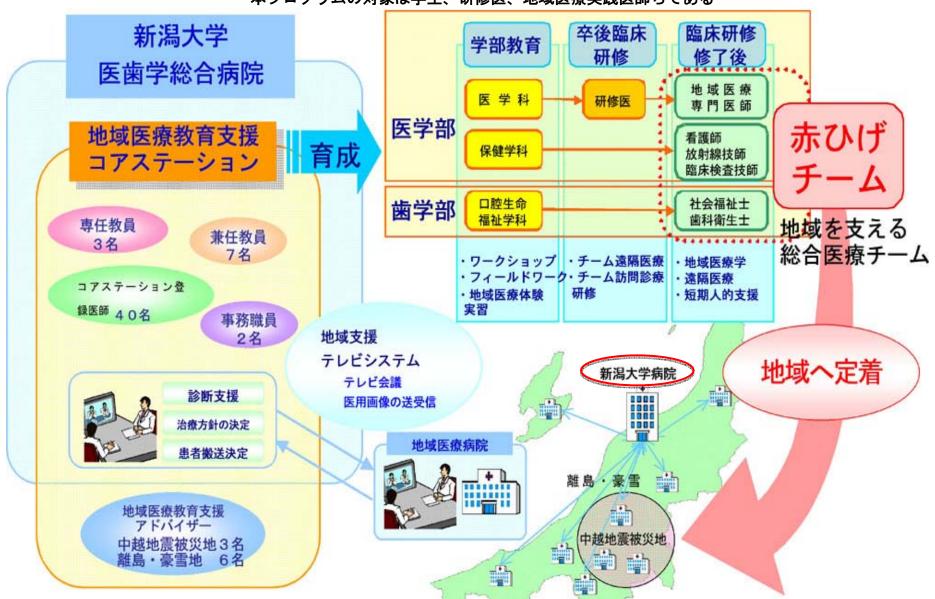
新潟大学による「赤ひげチーム」 地域医療に意欲ある医師たち 看護師,薬剤師,

理学療法士, 社会福祉士など

文部科学省「地域医療等社会的ニーズに対応した 医療人教育支援プログラム(医療人GP)」による支援

中越地震に学ぶ赤ひげチーム医療人の育成

本プログラムの対象は学生、研修医、地域医療実践医師らである



文部科学省「地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム(医療人GP)」による支援